



世界へのプレゼントになろう



守口ロータリークラブ 週報 No. 16



守口市スピーチコンテスト
表彰式の一場面

ロータリー財団月間

2015-16・RIテーマ

本日のピアノ演奏

1. レット・イツ・ビー 2. にじいろ 3. たしかなこと

本日例会 2015年11月18日(水)
(第2648回)

「ロータリーとボーイスカウト」
石山 芳和 会員
担当：会員増強委員会

次回例会 2015年11月25日(水)
(第2649回)

「調整中」
佐治 信隆 会員
担当：クラブ研修委員会

出席報告			
例会日	出席	欠席	出席率
11月11日	26 (内免除者3名)	9	74.29%【会員38名】
10月21日	29 (内免除者2名)	メークアップ2名	(80.56%)

前回例会 (2647回) 11/11の主な内容

◎ロータリー米山記念奨学会より
米山功労者感謝状
川村 弘和会員へ贈呈



◆◆◆委員会報告◆◆◆

○青少年奉仕・ローターアクト委員会
(神田委員長)

11月6日(土)～7日(土)守口市スピーチコンテスト
お手伝いとお出席のお礼

○親睦活動委員会 (市橋委員長)

家庭(情報)集会のご案内

日時：11月25日(水)18：30～

場所：ザ・ガーデンオリエンタル大阪

参加費：13,000円

■ 会 長：川 村 弘 和
■ 幹 事：廣 瀬 彰 久
■ 広報雑誌・会報委員長：他 谷 勝

URL : <http://www.moriguchi-rc.jp/>

■ 例 会 場：ホテル・アゴラ大阪守口 守口市河原町10-5
TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 事 務 所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴラ大阪守口5F 〒570-0038
TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分～13時30分

◎会長の時間

(会長 川村 弘和)

卓 話

水谷 治人 会員



(～本文は、次ページに掲載～)



「ロータリー財団について」



ロータリー財団の使命は「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。この使命を達成するため、財団は世界各地で実施される持続可能な奉仕プロジェクトを支援しています。特に以下の6つの重点分野に該当するプロジェクトに焦点を当てています。財団を通じたプロジェクトによってオールロータリーの力を結集し、地元と海外の両方で地域社会の生活の質を向上させることが可能になります。

●平和の推進

重点分野 「平和と紛争予防／紛争解決」

- ・地域社会における平和活動の強化
- ・争いを防ぎ、また仲介できる、地域社会のリーダーの育成
- ・紛争の影響下にある地域での、長期的な平和構築の支援
- ・紛争の危機下にある人々（特に子どもと若者）への支援
- ・平和と紛争解決に関する研究の支援

(～本文は、次ページに続く～)



ニコニコBOX S・A・A

石井 会員 一寸嬉しいことがありまして。

11/11 ニコニコBOX 408,000円



◎会長の時間 (会長 川村 弘和)

卓 話

「ロータリー財団について」

水谷 治人 会員

(～ 本 文 ～)

(～前ページからの続き～)

1月5日に東日本大震災で岩手県大槌RCへの合同支援「海を越える友情の手プロジェクト」のリーダー、潟上RC淡路様が製粉業界の全国会議に大阪に来られました。

大槌町へ訪問した当時の石橋会長、菊田会員、私と昼食をまじえながら淡路様とその後の支援状況やプロジェクト参加RCの状況などお聞きいたしました。淡路様は2時から会議で1時30分には記念写真を撮って別れました。

水と格言と人生 (6)

「水と孫子の兵法と政治」、孫子の兵法として最もよく知られているのは「彼を知り己を知れば、百戦あやうからず」です。「敵の状況を知り、同時に自分の力を知っていれば戦いに敗れることはない」という意味です。

「兵はキドウなり」もよく知られています。戦争とは謀略であり、敵を欺くことであり、常道はない」という意味です。戦国武将武田信玄の旗印となった風林火山のもとの言葉が「其の疾(イ)きこと風の如く、其の徐(ジ)やかなること木の如く、侵略は火の如く、動かさざるは山の如し」もよく知られています。

じつは、孫子は「水」についての大事な言葉を残しています。水のごとく陣容をとって戦え、と言っているのです。「兵の形は水に象(カ)どる。水の行くは、高きを避けて下きにおもむく。兵の形は実を避けて虚を撃つ」これこそが孫子の兵法の真髄です。「軍勢の動きは水の流れるようにすべし。水の流れは高い所を避け低地を選ぶ。戦いは主力を避け、弱い所を撃つべし」という意味です。

「水は地形に従って流れが自然にきまるが、戦いも敵情に従って自然に決まる。水に規定の形がないように、戦いも決まった形というものはない。変化の中で勝利を得るのが最上の方法である。」

このように戦略戦術や政治のあり方を示す時、「水」の性質がよく使われてきました。

今日の一句

パソコンと掛けてディズニーランドと解く

その心は、～

マウスがないと始まらない。

◎ 幹事報告 (廣瀬幹事)

1、11月5日(木)守口ロビンズRCの創立15周年記念例会に出席して参りました。

2、第2回戦略計画委員会を開催致します。

日時：11月18日(水)13：40～

●疾病との戦い

- ・地域社会の保健従事者に対する能力向上支援
- ・HIV/エイズやマラリアなどの主要な感染症の拡大防止
- ・地域社会における保健インフラの強化
- ・主要感染症の拡大防止を目的とした地域での研修と地域動員疾病予防と治療に関する研究の支援

●安全な水の提供

- ・公共設備(安全な飲料水、基本的衛生設備)の増加
- ・水と衛生の設備を管理する地域社会の能力の強化
- ・地域住民を対象とした安全な水、衛生設備、公衆衛生に関する研修の提供
- ・水と衛生に関する研究の支援

●母と子供の支援

- ・5歳未満の児童死亡率の低減
- ・妊産婦の死亡率の低減
- ・母と子が利用できる基本的医療サービスの改善と、訓練を受けた保健従事者の増加
- ・母子の健康に関する研究の支援

●教育の推進

- ・質の高い教育を子どもたちに提供するための支援
- ・教育における性差別の解消
- ・成人の識字率向上
- ・基本的教育と識字率向上に取り組む地域社会の能力を向上させる支援
- ・基本的教育と識字率に関する研究の支援

●地域社会の経済発展

- ・貧困地域で、特に女性を中心に、地元の企業家およびリーダー育成の強化
- ・仕事の機会を、特に若者のために創出する
- ・経済的発展を支援するために、地域団体と地域のネットワークの機能を高める
- ・経済と地域社会の発展に関連する研究を支援する

年次基金はロータリー財団プログラムの主な資金源で活動の土台となるものですが、ロータリー財団による持続的奉仕の強化を図ったFVP(未来の夢計画)によって、寄付を集める活動と奉仕活動を一体で管理し強化していくことを目標に置く地区ロータリー財団委員会から、2年前より年次寄付の増額(年間150ドル以上)についての協力要請がきております。

2013-14年度2660地区83クラブのうち、年次寄付150ドル未満のクラブは33クラブ。IM3組では大東中央、香里園、交野、枚方、守口の5クラブ。

150ドル以上の寄付額	は 49クラブ (全体の59%)
100～150ドル	は 26クラブ (全体の31%)
100ドル未満	は 8クラブ (全体の10%)

寄付自体は自発的なものでなくてはなりません、この年次寄付によるシェア制度はクラブに奉仕のチャンスを平等に与えられているものであり、クラブによって寄付額に大幅な違いがあることには違和感を覚えます。クラブ財政が圧迫している昨今ですがロータリー奉仕事業の根幹をなす財源ですので、わがクラブでも是非増額をお願いいたします。